

# 政務調査研究視察 報告書

平成20年2月19日提出

視 察 日	平成19年 10月 17日 (水)
視 察 先	別府駅周辺地区
視 察 内 容	都市再生整備計画(別府駅周辺地区)について
視 察 者	新海正春、田口正夫、園山康男 計 3名
別 府 市	<p>＜都市再生整備計画(別府駅周辺地区)について＞</p> <p><b>交付期間</b> 平成17年度～平成20年度</p> <p><b>計画面積</b> 91ha</p> <p><b>目標</b> 大目標…中心市街地の魅力と活力を向上させることにより、全体の活性化を図る。 目標1…JR別府駅を中心とした一体的な整備と、魅力的な都市空間の形成 目標2…別府のへそづくり (別府駅前の広場整備による中心市街地活性化)</p> <p><b>目標達成するための事業</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・地域生活基盤施設</li> <li>・高質空間形成施設</li> <li>・地域創造支援事業</li> <li>・まちづくり活動推進事業</li> </ul> <p><b>評価指標</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・別府駅周辺地区の観光客数</li> <li>・地元買い物購入率の向上</li> <li>・海門寺温泉の入場者数</li> </ul> <p><b>計画区域の整備方針</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 別府の玄関口としてふさわしい景観整備</li> <li>・ 民間活力の効果的活用</li> <li>・ 別府駅周辺地区において観光客と住民のふれあい</li> <li>・ 歩いて楽しめるまちづくり</li> </ul>
	<p><b>〔感想・岡崎市への反映〕</b></p> <p>別府と言えば「温泉」。源泉数、湧出量ともに全国第一位で、それを目当てに毎年たくさんの観光客が訪れる市である。</p> <p>その玄関口である別府駅周辺地区の整備において、バス・タクシーシェルター整備、観光モニュメント設置、西口駅前広場公衆便所整備、自転車駐輪場整備、各道路整備など、景観整備ができています。</p> <p>そして、その効果によって駅周辺の観光客数が増加し、地元での買い物購入率の向上、温泉の入場者数の増加につながっている。</p> <p>本市においても、岡崎城や額田地区の自然をはじめとする観光資源があり、観光客もたくさん訪れる。JR岡崎駅、名鉄東岡崎駅を整備し、岡崎市の玄関口としてふさわしい景観にし、市全体の活性化を図る必要があると感じた。</p>

